サブロークロラムフェニコール 2 寒天培地 (SAB CHL 2-T)

Sabouraud Chloramphenicol 2 agar (SAB CHL 2-T)
真菌の分離培養

用途

サブロークロラムフェニコール 2 寒天培地は、微生物の混在した検体からの酵母および糸状真菌の分離培養用培地です(1)。

原理

ペプトンとブドウ糖により真菌の発育が促進されます(3)。
培地の pH は、細菌よりも真菌の発育に適した弱酸性になっています。
クロラムフェニコールにより、ほとんどの細菌の発育が抑制されます(2,4)。

キット構成

	調製済み培地
REF 42038	試験管培地(斜面)×20 本

組成

理論値
性能を確保するため、若干変更される場合があります:

カゼインペプトン(ウシ)	5g
ゼラチンペプトン(ウシまたはブタ)	5g
ブドウ糖	20g
クロラムフェニコール	0.5g
寒天	15g
精製水	1l

pH6.1

必要な器材

ふ卵器

使用上の注意

- *in vitro* 試験のみにおいて使用して下さい。
- 熟練者が使用して下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がいないことを保証するものではありません。これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分注意の上お取り扱い下さい(摂取または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、微生物培地、そして検体を接種した製品は伝染性であるものとして適切にお取り扱い下さい。試験に用いる細菌グループの無菌操作と通常操作の留意事項は以下のガイドラインに基づきお取り扱い下さい。**安全ガイドライン**: NCCLS M-29A, «Protection of Laboratory Workers from instrument Biohazards and Infectious Disease Transmitted by Blood, Body Fluids, and Tissue, Approved Guidelinne – Current Revision» **操作留意事項**: Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories ー CDC/NIHーLatest edition、または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミネーションの起きた培地は使用しないで下さい。
- ご使用前に、キャップに破損がないことをご確認下さい。
- 「性能」欄の結果は、本添付文書に記載された使用方法により得られたものです。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。
- 試験結果の判定は、患者背景、検体の由来、コロニー形態および顕微鏡学的形態を考慮し行って下さい。また必要に応じて、その他の試験方法で結果を確認して下さい。

貯蔵条件

未開封の状態で、箱に入れて 2-8℃下で有効期限まで保管可能です。

検体

あらゆる検体に使用することができます。
検体の種類によっては、培地上に直接接種できます。
検体の採取や輸送については GLP(Good Laboratory Practices)に準拠し、検体の種類に応じ適切に処理して下さい。

使用法

1. 培地を室温に戻します。
2. 検体を斜面上に直接接種します。
3. キャップを緩め、25℃または 37℃で培養します。
   通常、酵母を検出する目的で使用する際は 48-72 時間培養後に判定します。37℃で培養する際は 24 時間後から判定を行えます。
   糸状真菌を検出する目的で使用する際は 3 日培養後から発育を確認して下さい。
   培養時間および培養温度は検体や被検菌の種類により異なります。使用者の責任の元、最新の規格に従い用途に応じ適切な条件を選択して下さい。

判定

- 培養後、微生物の発育を確認します。
- 分離された微生物は、直接観察(コロニー形態および顕微鏡学的形態)や追加試験(生化学的・免疫学的試験)を実施し同定して下さい。

品質管理

プロトコール:
本培地の栄養要求性は、下記の標準菌株を用いて試験を行ないます。

- *Candida albicans* ATCC10231
- *Escherichia coli* ATCC25922

精度管理限界値:

使用菌株	20-25℃での試験結果
Candida albicans ATCC10231	3 日以内に発育
Escherichia coli ATCC25922	3 日で発育せず

注意:

- 培地の用途を考慮し、適切な規制(頻度、菌株数、培養温度等)に従って品質管理を実施されることをお勧めします。

留意事項

- 有効期限内で pH が低下する場合がありますが、性能に影響がないことが確認されています。
- 発育の度合いは微生物各個体の要求性に左右されます。

従って、特殊な要求性（温度等）を有する株は発育しないことがあります。
- 検体や被検菌の種類によっては、本培地と他の培地（非選択性のサブロー寒天培地やアクチジオンを添加した培地等）を併用することをお勧めします。

性能

ヒト由来の 145 検体を用い性能が評価されました。
- 尿および糞便 24 検体
- 呼吸器関連 73 検体：喀痰、生検材料、気管支肺胞洗浄液
- 皮膚および体表面関連 48 検体（髪、爪、歯）

以下の培養条件で評価が実施されました：
- 尿および糞便検体は、37℃で 1～7 日間
- 呼吸器関連検体は、37℃で 1～7 日間および 25℃で 2～10 日間
- 皮膚および体表面関連検体は、25℃で 3～21 日間

サブロークロラムフェニコール 2 寒天培地（SC2）とサブロークロラムフェニコール寒天培地（SC）が比較されました。

145 検体中 104 検体にて、使用した培地（SC、SC2、ルーチン使用培地*）のいずれか 1 つ以上で陽性と判定されました：
- 酵母 67 菌株
- 糸状真菌 55 菌株(糸状菌 40 菌株、皮膚糸状菌 27 株)

（*ルーチン培地には、酵素発色培地やアクチジオン含有の選択培地が含まれています。留意事項をご参照下さい。）

最終判定時間における酵母の発育支持能：

酵母陽性検体数

全ての検体および培養温度を対象	SC	SC2
	56	64

最終判定時間における糸状真菌の発育支持能：

糸状菌及び皮膚糸状菌分離数

全ての検体および培養温度を対象	SC	SC2
糸状菌	26	27
皮膚糸状菌	14	17
糸状真菌の総数	**40**	**44**

最終判定時間における糸状真菌の色素産生：

色素の産生が確認され、かつ文献で色素産生能の記載が確認された糸状菌および皮膚糸状菌の数

典型的な性状を示した糸状真菌数 / 総数	少なくとも一方で発育	SC	SC2
糸状菌			
25℃ (呼吸器検体、皮膚および体表面検体)	19/22	11/20	19/22
37℃ (呼吸器検体、尿および糞便検体)	11/18	6/15	9/15
皮膚糸状菌			
25℃ (皮膚および体表面検体)	16/17	3/14	16/17*

*判定例：SC2 に発育した皮膚糸状菌 17 株中 8 株が典型的な外観を示しました。

最終判定時間における細菌の選択性：

145 検体中、SC2 では 6 検体で、SC では 7 検体で細菌の発育が確認されました。

廃棄処理

使用の有無にかかわらず、他の汚染廃棄物とともに、感染の危険性のある物質の廃棄方法に従い廃棄して下さい。
廃棄産物や流出産物は使用施設の責任の元、それぞれの性質や危険性の度合いに応じて適切な規制に従い廃棄して下さい。

参考文献

1. AJELLO L - Cultural methods for human pathogenic fungi - *J. Chron. Dis.*, 1957, vol. 5, p. 545-551.
2. GRILLOT R., LEBEAU B., SELBMANN I. – Isolement et identification des levures : données récentes et perspectives – *Rev. Fr. Lab.*, Oct. 1989, vol. 197, p. 24-32.
3. LARONE D.H. – *Medically important fungi: a guide to identification* – 4eme Ed., Elsevier, 2002.
4. LORIAN V. - *Antibiotics in laboratory medicine* – Williams & Wilkins Ed., Baltimore, 1980.

記号

記号	内容
REF	品番
	製造元
	保管温度
	有効期限
LOT	ロット番号
	使用手順を参照
	試験可能数

（問い合わせ先）
製品関連
シスメックス株式会社 CS センター
臨床（病院、臨床検査センターなど） TEL: 0120-265-034
産業（企業、保健所など） TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連
シスメックス・ビオメリュー株式会社
TEL: 03-6834-2666（代表）

シスメックス・ビオメリュー株式会社
東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号
大崎セントラルタワー8 階

bioMérieux sa
69280 Marcy-l'Etoile/France
Tel.33(0)4 78 87 20 00 /
Fax33(0)4 78 87 20 90
http://www.biomerieux.com

The logo is a registered and protected trademark of bioMérieux sa or one of its subsidiaries.